

※※2013年3月改訂(第5版)

※2007年5月改訂(第4版)

貯 法：しゃ光・気密容器
使用期限：容器、外箱に表示

日本標準商品分類番号	
875200	
承認番号	(61AM)3309
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年10月

■ 46 ■

漢方製剤

シチ モツ コウ カ トウ

ツムラ七物降下湯エキス顆粒(医療用)

【組成・性状】

組 成	本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス4.0gを含有する。	
	日局シャクヤク……4.0g	日局センキュウ……3.0g
	日局トウキ……4.0g	日局チョウトウコウ……3.0g
	日局オウギ……3.0g	日局オウバク……2.0g
	日局ジオウ……3.0g	
	添加物	日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物
性 状	剤 形	顆粒剤
	色	灰褐色
	におい	特異なおい
	味	えぐい
	識別コード	ツムラ/46

【効能又は効果】

身体虚弱の傾向のあるものの次の諸症：
高血圧に伴う随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重)

【用法及び用量】

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1)著しく胃腸の虚弱な患者〔食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、下痢等があらわれるおそれがある。〕
- (2)食欲不振、悪心、嘔吐のある患者〔これらの症状が悪化するおそれがある。〕

2. 重要な基本的注意

- (1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

	頻度不明
消 化 器	食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、下痢等

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

5. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

6. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。〔使用経験が少ない〕

【薬効薬理】

血圧上昇抑制作用

Dahl食塩感受性ラットに食塩負荷とともに混餌投与したところ、収縮期血圧が低下し、糸球体傷害スコアが低下した¹⁾。

***【包装】

500g、2.5g×42包、2.5g×189包

【主要文献】

1) Hiwara, N. et al. Am. J. Chin. Med. 1994, 22 (1), p.51.

※【文献請求先】

株式会社ツムラ お客様相談窓口
東京都港区赤坂2-17-11 〒107-8521
TEL：0120-329970 FAX：03-5574-6610